



事務局／大分県うつくし作戦推進課
TEL：097-506-3033 E-mail：a13060@pref.oita.lg.jp

研究部門／大分県衛生環境研究センター
TEL：097-554-8982 E-mail：a13002@pref.oita.lg.jp

大分県気候変動適応センター 設置しました！

令和3年4月、大分県では、気候変動の影響や適応に関する情報の収集、整理、分析及び情報発信を行う拠点として「大分県気候変動適応センター」を設置しました。

平均気温が上昇!?

気候変動について

近年、地球温暖化などの気候変動が世界的な課題となっていますが、今後温室効果ガス排出削減などの対策をとらなかった場合、世界の平均気温は今世紀末には産業革命以前と比べて2.6～4.8℃上昇すると報告されています¹⁾。

《参考文献》1) 気候変動に関する政府間パネル (IPCC) 第5次評価報告書

気候変動の影響は、自然災害の増加、熱中症の増加、農作物の品質低下や生態系の変化など、私たちの生活にも深く関わっています。昨年11月に「おおいたうつくし感謝祭」で行った来場者アンケートでも、桜の開花時期、夏の暑さや雨の降り方の変化など、多くの方が実際に気候変動を身近な問題として意識しており、関心の高さがうかがえました。



あなたが感じる気候変動		子ども
桜の開花 ▶ 50人	21人	21人
夏の暑さ ▶ 116人	48人	48人
雨の降り方・台風 ▶ 109人	41人	41人
雪の降り方 ▶ 53人	26人	26人

▲気候変動アンケート結果
R3.11 おおいたうつくし感謝祭にて実施

緩和と適応

気候変動「適応」について

気候変動への対策として、温室効果ガスの排出を削減し、影響を抑制すること（緩和）が重要である一方、現に進行しつつある影響に対しては、その被害を回避・軽減していくこと（適応）が必要です。今後、センターでは、気候変動に関する情報の収集や調査研究を行うとともに、身の回りの気候変動影響や適応策の紹介など、情報発信を進めていきますので、ぜひご注目ください。

緩和とは？

原因を少なく

緩和策の例

- 節電・省エネ (OFF)
- エコカーの普及
- 再生可能エネルギーの活用
- 森林を増やす
- 温室効果ガスを減らす

適応とは？

影響に備える

適応策の例

- 熱中症予防 (帽子、水分)
- 災害に備える (避難所)
- 水利用の工夫
- 感染症予防のため虫刺されに注意
- 高温でも育つ農作物の品種開発や栽培

2つの気候変動対策

出典：気候変動適応情報プラットフォーム (A-PLAT)
https://adaptation-platform.nies.go.jp/climate_change_adapt/index.html